

2016-10-21

小坪小学校区住民自治協議会

コミュニティバス（仮称）部会部会長 西頭 賢

全国移動サービスネットワーク・かながわ移動サービスネットワーク

ヒアリングおよび参考資料メモ

日時 2016年10月19日（水）13:45～15:15

場所 かながわ移動サービスネットワーク事務所 新横浜 1-16-2 S.E.エトワール 602

参加者 認定 NPO 法人かながわ福祉移動サービスネットワーク 理事長 清水弘子

事務局長 石山典子

〃

逗子南ヶ丘自治会

西頭、加藤

費用 交通費 片道 780 円×2×2 名=3,120 円

【2016 年度の基本方針】

- (1) 前年度に引き続き、権限移譲や新しい総合事業（訪問型サービス D）の先行事例を 研究し、発信
- (2) 地域の実態や課題を明確化し、多様化する移動ニーズと法制度等の改善について国 への意見・要望活動の積極的取り組み
- (3) 組織強化を図り、様々な活動団体等と連携して移動サービスの普及に努め る。

立ち上げ運営支援

- ・ 出前講座による移動サービスの立ち上げ支援
- ・ 団体の運営に役立つツールの提供 会員間の車両譲渡仲介等
- ・ 外出支援（移動サービス）担い手研修開催

2017 年 2 月 2 日（木）22 日（水） 葉山町福祉文化会館 申込は 1 週間前まで

福祉有償運送とは？

福祉有償運送の登録を行っている団体が乗車定員 11 名未満の自動車を使用し、他人の介助によらず移動することが困難であり、単独でタクシー等の公共機関を利用することが困難な身体障がい者・要介護者・要支援者・その他障がい者を有する者等の運送を行うことが出来る。

ドライバーは国交省認定の 2 日間の講習を受講し、福祉車両・自家用車での移送を行う。

移動サービスの料金はいくぐらい？

非営利の移動サービスの料金は、タクシー運賃の 1/2 程度とされている。「時間制」「距離制」「定額制」などがあり、車庫から料金がかかる団体もあれば、乗車から降車の間だけ料金が係る団体もある。送迎の利用料金以外に、「介助料」や「待機料」などを設定している団体もある。これらの違いは、車両の種類や活動エリア

の地理条件、サービス内容、自治体等の補助金の有無などによって生じるもので、基本的に会員向けのサービスなので、「会員登録料」や「年会費」を設定している団体、福祉タクシー券が利用できる団体もある。

法律の壁？

交通事業者として乗合事業の許可を取らずに、「市民運営・市民運行」の交通を作るには制度上の制約がある。過疎地として認定されていない都市部の交通不便地域では、対象者を規定しない有償運送は認められず、無償の運送の範囲であることが求められ、直接的な受益者負担でなく、地域住民で乗合交通の運行を支える仕組みを構築する必要がある。

事例情報 (頂いた資料より抜粋)

市民参加でつくる地域交通 ～神奈川で生まれた5つの事例 + 他 各地域のパフレット
平成24年3月 NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク
かながわボランティア活動推進基金 21 協働事業負担金事業

・大和市西鶴間・上草柳「のりあい」

運行形態 月～金（祝祭日除く）8:00～16:40 1日10便

運営主体の構成 自治会会長・役員、老人会会長、地域の有志、(顧問) NPO、市議
運転ボランティア 13名、添乗ボランティア 16名、運行管理者

車両 市よりの貸与 10人乗りワゴン車

協働 大和市

・横浜市「菊名お出かけバス」

コミバス市民の会（港北南部コミュニティバス実現をめざす市民の会）

運行形態 毎週火曜日 9:00～15:45 1日5便

運行主体の構成 地域の有志、(協力) 自治会役員

運転主体の構成 運転ボランティア5名、添乗ボランティア8名

車両 ボランティアの自家用車、地域のNPOからの貸与 8人乗りワゴン車

協働 なし

会費、カンパ、港北区社会福祉協議会からの助成金（港北みんなの助成金）で運用

その他に、ふれあい昼食会・敬老会・桜まつり等での送迎、会員のつどい・地域探索会・学習会等の開催、会報の発行

・相模原市相模湖地区「ついでにちょっと乗っていきなよ」 相模湖地区社会福祉協議会

運行形態 無償のボランティア

運営主体の構成 相模湖地区社会福祉協議会委員

運転主体の構成 運転ボランティア

車両 ボランティアの自家用車

協働 なし

「ついでにちょっと乗っていきなよ」～気楽に声を掛けられるような支援の仕組み

- ・運転協力者が自分の買い物のついでに「誘う」仕組みで、負担感が少ない。
- ・地区社協が全国福祉協議会の「送迎サービス補償」保険料を上乗せ。
- ・運転協力者にポイントカードを発行。提携のガソリンスタンドでガソリンと交換
- ・運転協力者と利用者との間にお礼などが発生しない仕組みづくり。

アイディア 「御用聞き外出支援サービス」

必要な時に依頼を受けたボランティアが自家用車で買物の代行や同行する会員制の仕組み

・厚木市森の里「ぐるっと」 森の里ふぉーらむ

運行形態 月・水・金（祝祭日除く）9：00～16：16 会員制 1日8便

運営主体の構成 地域の有志、（協力）自治会役員

運転主体の構成 運転ボランティア、運転助手 7名

車両 市よりの貸与 8人乗りワゴン車

協働 厚木市

地域住民が主体の運営

自主事業（河原の草刈り・住宅の草取り・その他地域のたすけあい事業）により収入を得る
ことで運行費用に充て、利用は無料。

・藤沢市善行地区 乗り合いバス 藤沢市地域経営会議「ぜんぎょう」

運行形態 月～金（祝祭日除く）8：00～19：00 1日8便

運営主体の構成 自治会会長・役員、老人会会長、地域の有志
運転ボランティア、添乗ボランティア

車両 検討中 10人乗りワゴン車

協働 藤沢市

・（横須賀市 市民協働推進補助事業） NPO 法人 つばさ福祉送迎

助け合い送迎車で通院・買い物サポートをはじめました → 試験走行？

木曜日 望洋台・汐見台・大明寺・平和台 → 衣笠商店街 → 衣笠行院 →
エイヴィ衣笠店 → 出発地点

月曜日 同出発点 → うわまち病院・横須賀共済病院 → モアーズ・横須賀中央駅
→ 横須賀市役所 → 出発地点

火・金曜日 三春町 → 堀ノ内メディカルビル → 堀ノ内駅 → エイヴィ平成町店
→ 出発地点

・あさお運転ボランティア CAP（connect area and people）

高齢者や障がい者のサロン送迎 川崎市麻生区

地域福祉センター金井原苑のデイサービス送迎車の活用

当初、区の協働事業に応募、受託したが後に協働事業の予算を運転手の人件費に使うことは出来ないことが分かり、運行に至らなかった。

・ワーカーズコレクティブ くるまやさん 外出支援サービス NPO 桜山 2-3-45

逗子・葉山中心に活動 車いす

基本料金（乗降介助料）1,000、運賃（1km当り）100、付添介助料（15分毎）250、
待機料金（15分毎）250、添乗料金（15分毎）250、福祉車両（リフト対応）500円

当面の活動

車両・財源の確保

宝くじ助成金

バリアフリー事業

日本財団法人

競輪・競艇

国交省

商工会議所

商店街の助成

自動車メーカー

行政 環境管理課

コミュニティバス分科会のコンセプト

- ・賛同者を集めて、まずは「やってみる」こと
- ・人の批判を恐れずに意見を提案できる方を発掘すること
- ・財源を確保すること！！（協力者の遊びの資金も確保できるように）

※やっている方がたのしくない